

次期総合計画タウンミーティング（東区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 11 月 18 日（日） 14:00～15:59
2. 場 所 : 東区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、大井東区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 井澤 知旦氏（名古屋学院大学現代社会学部教授・学部長）
5. 参加者 : 63 名
6. プログラム
 - (1) 開会
 - (2) 市長あいさつ
 - (3) 名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
 - (4) ご意見・ご提案の聴取
 - (5) 閉会

7. 発言の記録

○市長あいさつ

【市長】

- ・ようおいでいただきまして、ありがとうございます。
- ・まず、これは中間案と言っておりますけど、これからちゃんとつくっていくことのでございますので、何でもええで言ってちょうだいと。わしの言いたいことも入っとらんやつがようけあります。言ってちょうだいということでございます。
- ・今日は東区ということございまして、わしも皆さんにはお世話になりました。まあ 70 になりまして、これ。年食いました。昔は、わしこの桜丘中学校の出身ですけど、柿の木がぎょうさんあってねこの辺も、柿泥棒をしょっちゅうやったりまして。絶対ほとんど渋ですけど、甘い柿とっても八百屋へ売ってかんぞと言ったんですけど、その通りのおやじと一緒にやったりまして。買うほうの八百屋もどうかしとるけどね。柿を売りましてそれで足がついて、校長に呼び出されて「おまえ退学だ」って言われて、「退学いって、先生、義務教育に退学はちょっとおかしいんじゃないか」と。どえりゃあ怒ったりしましたけど。そういうことが、思い出にあふれたところでございます。
- ・また、これも本当に身近なことやら何やら、何でもおっしゃっていただきたいと思いません。
- ・そんなことで、サンキューベリーマッチ。
- ・以上です。

○ご意見・ご提案の聴取

【コーディネーター】

- ・名古屋学院大学の井澤でございます。コーディネーターを担当しておりますので、どうかよろしくお願いいたします。
- ・では、早速始めさせていただきます。
- ・これより、名古屋市次期総合計画の中間案、今説明した内容でございますけれども、それに対する皆様方からのご意見、ご提案をいただきたいと思っております。
- ・進め方の確認でございます。表紙に「NAGOYA をつくろう！」と書いてある冊子の5ページ、6ページを見ていただきたいのですが、この都市像1から5の都市像につきまして、まず都市像1と2でご意見を、それから3と4でご意見を、最後に都市像5並びに全体を通じてご意見をというふうに考えております。ということで、できるだけこの都市像に沿った形でご意見をいただけると、一通り中間案についての幅広いご意見をいただけるのではないかなと考えておりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたしたいと思っております。
- ・ご意見、ご提案のある方は、まず挙手をお願いしたいと思っております。何人か多分手を挙げられると思っておりますので、私が指名させていただきます。その指名された方に係の者がマイクをお持ちしますので、皆さんがはっきりと聞き取れるような形でご発言していただけたらなと思っております。その際、お名前とお住まいをおっしゃっていただければ幸いです。その後にご発言をお願いできればと思っております。ご発言が終わりましたら、マイクを係の者へ返してください。できるだけさまざまの方からご意見をいただきたいと考えておりますので、お一人様3分以内で簡潔にご発言していただけたらなと思っております。
- ・各テーマ、都市像1と2、大体3~4名の方発言をいただいてから市長並びに事務局からそれに対する回答をしていただくという流れで進めさせていただきますので、どうかよろしくお願いいたします。
- ・万遍なく、老若男女のバランス、会場の前後左右のバランスを考えて指名させていただきます。
- ・それから、3分たってもなかなか話し切れんという方は中におられるかもしれませんが、そのときに「そこまで」とか言うとは非常に気分を害されますので、私がやんわりと立ち上がりますから、立ち上がったらもうそろそろ終わりの時間かな、という形で進めさせていただきます。
- ・それでは、第1巡目といたしますか、都市像1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」と、都市像2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」につきまして、ご意見、ご提案がある方は挙手をお願いしたいと思っております。いかがでしょうか。よろしく申し上げます。
- ・3人いらっしゃいますね。
- ・すみません、それじゃお願いいたします。
- ・お住まいとお名前、できたらよろしく申し上げます。

【1人目（東区）】

- ・東区に住んでいます。
- ・私、都市像2の、子どもたちの育つ環境についてお願いしたいことがございます。

- ・簡単に申しますと、学校図書館の学校司書の配置なんですね。これ私、実はおはなしおばさんのボランティアをしながら図書館とか小学校とかに伺わせていただいているんですけども、図書館にお母さんやお父さんに連れてきてもらえるお子さんはほんの一部に限られているんですね。でも、子どもたちにとって本を手にするという環境は、どうしても育つために必要な状況だと思うんですね。そうしますと、どこがそれを担うことができるかといったら、学校の図書館だと思うんです。誰もが学校に行きますから、その図書館が充実していれば、子どもたちは本と接して、いろいろ調べたり考えたり楽しんだりする環境が整うはずなので、学校図書館を充実させてほしいということです。
- ・ずーっと昔から学校には図書館がございましてけれども、薄暗くて、時には倉庫だと言われているようなところがたくさんありますね。そうではなくて、学校に司書さんが配置されますと状況が一変するということです。これは、既に 32 人の方が名古屋市でも配置されました。それを取材したついこの間、10 月 15 日付の日経の夕刊に「名古屋、「学校司書」配置急ピッチ」という記事が載りましたけれども、そこを見ますと、高蔵小学校の例で、わずか 10 分間の放課に子どもたちが 60 名くらい駆けつけてくると、それから 2016 年 1 年間の貸出数 3,000 冊をたった 1 学期間でもう超しているというすばらしい状況がございまして、校長先生も「かつては閑古鳥が鳴いていたが、まさかここまで変わるとは」と驚いておられるんですね。このビフォーアフターを見たときに、これまで読書推進事業というのを長年努力してこられた教育委員会の方々もね、やはりこれだというふうに確信されたと思うんです。
- ・この学校図書館の働きは、単に子どもが本を手にとって本を読むということだけではない。学校図書館は、資料や情報を先生方がご利用になって授業の幅を広げるという力があるんですね。そのことも教育委員会の方はよくご存じで、そのためにどうしても学校司書を全校に配置したいという意気込みを持っていらっしゃると思うんです。それなので、昨年度 80 名の配置を求められたんですね。でも、残念ながらそのとき予算はつけてもらえなかった。なので、教育委員会のなけなしのお金で 32 名にまではしましたけれども。
- ・学校司書を配置することで、子どもたちの教育環境の質を全般に上げることが可能だと本当に思いますので、よろしくお願ひします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。また、時間のご協力、ありがとうございました。
- ・続いて、お待たせしました。今マイクをお持ちします。
- ・お名前とお住まいをお願いします。

【2 人目（緑区）】

- ・緑区から来ました。
- ・都市像 1、都市像 2、戦略 1 の長期的展望をするに当たって、児童相談所の役割を考えてみませんか。業務内容は、児童に関するさまざまな問題について、家庭や学校などからの相談に応じること、児童及びその家庭につき必要な調査並びに医学的、心理学的、教育学的、社会学的及び精神保健上の判定を行う。児童及びその保護者につき、全戸の

調査または関係に基づいて必要な指導を行う。

- ・昭和 54 年に民生委員大会で緑区を代表して児童相談所の増設を要望しまして、採択されましたが、やっと 3 カ所目が今設置されました。愛知県は現在 10 カ所で、しかも相談所から児童・障害者相談センターに発展しております。鳥取県では、人口 56 万 3,377 人ですが、4 カ所の児童相談所がございます。
- ・そこで、児童福祉司について申し上げますと、任用児童福祉司では仕事にならないと思います。福祉の専門大学で児童福祉司の資格をとられた方の配置が必要で、また、2～3 年の異動ではちょっと困ります。親から虐待を受けていると通報を受けて現地に行きます。一時保護をする考えで子どもに相談すると、子どもは「相談所に行くのは嫌だ。僕、親から虐待を受けていません」と保護を拒否します。児童福祉司の判断、一時保護するか一時保護しないか。一時保護を見送り死亡に至った例がございます。正確な判断ができるまで児童福祉司は何年の経験が必要かと問いたいのであります。
- ・できれば、3 カ所できましたので、今後の異動は児童相談所から児童相談所の異動が望ましいと思います。
- ・それから、連携関係として、民生委員関係の連携が低下しているように思います。また、民生児童委員が自立して活動できるように、どなたが育成しているのでしょうか。民生委員のなり手が近々なくなると思います。防止策はあるでしょうか。
- ・今月は児童虐待月間です。具体的な取り組みは出ていますか。地域のネットワークづくりはどうなっていますか。児童相談所の関係、それから福祉に関係する部署については、福祉の専門家の配置がないといろんな問題を解決するのは無理ではないかと思っております。
- ・私いろいろ申し上げておりますが、口だけじゃなしに、それなりの実績を持って意見を申し上げます。将来の名古屋をしょって立つ子ども、青少年を健全に育てましょう。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。ぴったり 3 分でございます。ご協力ありがとうございました。
- ・続いて、お待たせしました。
- ・お住まいとお名前をお願いします。

【3 人目（東区）】

- ・東区在住です。
- ・先ほど学校図書館のやつが出たので、ダブるところがあるので簡単に言います。
- ・私は、今計画されている名古屋市の図書館の件でちょっと意見を述べたいと思います。主に市民参加型をどうつくっていくのかということが、名古屋市を形成するのに非常に重要だということで提案したいと思います。
- ・去年からアクティブ・ライブラリー構想というのを出されて、そういう中でどんな図書館をつくっていくのかって、私たちも考える会をつくって取り組んできました。その中

で今回、当初、名古屋市図書館の第1ブロック施設整備方針策定支援業務という内容で民間に委託したということを知りまして。その中で、千種、名東、守山、東の4区内の無作為に選ばれたわずか3,000人へのアンケートがなされたということと、ワークショップの参加者募集ということでチラシを見まして、これはこの4区内に5つの図書館があるんですけど、その図書館から利用者10名、ボランティア10名、大学生5名、司書5名、わずか30名の、それも12月16日の13時半から16時半の3時間のみのワークショップをやるという感じなんですね。

- ・ こういうふうにして、参加したい方は結構多いと思うんです。知らせ方も図書館にチラシが置いてあるだけという形だし、僕の友達でも、参加したいけどこの日はもう予定が入ってるもんで参加できないということを書いてみえる人もいます。それから、利用者以外、やっぱりボランティアでやっている人でいえば、今度このアクティブ・ライブラリー構想で多くの図書館を変えようとしたときに、やっぱり自分たちが今までボランティアやってきたやつがどう変わるんだろうかと、その中で自分たちの意見を言いたいという人も結構みえると思うんですよ。そういう人たちの意見を集約するために、今のままでは非常に不十分じゃないかと思うんです。
- ・ そういう面では、やっぱりワークショップ参加者については全体で、この4区でやるんじゃないかと、1つずつの図書館でやっぱり利用者とかボランティアをやっている人に参加してもらって意見をみんなに言ってもらおうと、そういう中でどういう図書館をつくっていくのかって、やっぱり市民とともにつくっていくということが非常に重要だろうと思うんです。そういう意味では、今言ったように、ぜひ各図書館で利用者懇談会を開いてもらって、そういう中で議論を積み上げてお互いにつくっていきたいと思います。
- ・ 以上です。

【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございます。非常に簡潔に、ご協力どうもありがとうございます。
- ・ もう一人の方ぐらい聞いてから。
- ・ すみません、お待たせしました。マイクをお持ちしますので。
- ・ お住まい、お名前、よろしくお願ひします。

【4人目（東区）】

- ・ 東区に住んでおります。
- ・ 私、高齢者としてとっても困っていることがあるんですけども。1つは、歩道です。歩道が、昔は結構アスファルトのつるつるした歩道とかタイルの張った歩道だったんですけど、今は大きな砂利をばんっとまいたような歩道が増えていまして、それを歩いているとつまずいて転ぶし、シルバーカートを使うんですね、買い物に行ったりするのに。それを立てたら動かないんですね、砂利がでこぼこなので。最初はまだいいんですけど、劣化が激しくて、すぐにそのでこぼこの間の細かい砂利が飛んじやって、でこぼこが非常にひどくなって、本当に毎日毎日困っているんですね。
- ・ 高齢者も元気でいつまでもおれるようにということで、なるべく外を歩いたりしようと思っているんですが、そういう点でとてもね、転んで介護保険のお世話になりなさいみ

たいな、そんな歩道になっているんですね。だから、あれをぜひ何とかしてほしいと思っております。

- ・その点、介護予防事業等が進められていると思うんですけど、何か逆行しているんじゃないかということをとっても思っているんですね。そういうことで、早く死んだほうが良いという意見もあるんですが、それが転んでころっと逝ければいいんですけど、転んだだけでは長々とベッドに縛りつけられるということになるので、あの歩道は何とか考えてほしい。歩道がとってまごころして歩けないもんだから、実は車が来ないと思って車道を歩く、仕方がないから車道を引いて歩くんですね。だから、本当にそういう点で考えてほしいということが1点。
- ・もう1つですが、地下鉄なんですけれども、特に不便なのが栄と名古屋駅。エスカレーターは上りはあるけど下りがない、それからエレベーターはとんでもなく遠いところにしかない。そういう点で、高齢者と障害者にとって非常に不親切な名古屋だなといつも思っております。それが2つ目。
- ・3つ目は、さっきから図書館の話が出ておりますけれども、私も図書館大好きでよく図書館に行くんですが、年とってくるとだんだんインターネットとかが苦手になってくるので、テレビを見ていても声が聞きにくいとか言葉を聞き取りにくいとか、耳も悪くなってくるものですからね。そういう点で本が本当に情報源で一番大事なのに、この間から聞いておりますと、図書館が改変でいろいろ、近くにある図書館が小さくなって本が少なくなっていくとがっかりするので、なるべく近いところに図書館を幾つもつくって、そしてそこにたくさんの本を置いてほしいと思うんですね。
- ・その図書館だけじゃなくて、例えば老人施設とか病院とかにも本、小さい図書室みたいなのを置いていただいて、そういうところでも読めるようにしてもらおうととってもいいなと思っております。認知症予防になりますので。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・一度ここで。

【フロア】

- ・すみません。

【コーディネーター】

- ・一応4名ですということでは言っておりましたので、ちょっとお待ちください。最後にまた全体を通じてのご意見を伺う時間をつくりますので、そこでもし時間があれば発言していただければと思います。ちゃんとわかりましたので。
- ・それでは、4名からご意見いただきましたので、それぞれご回答をお願いしたいのですが。
- ・1人目の方からは、図書館の充実、特に学校図書館の充実をやっていくことが子どもを育てていく上で非常に重要で、特に、司書を置いて運営していくと一層子どもたちが図

書に親しめる、そういう環境が劇的に変わるんだと、ぜひその辺のところを考えてほしいとのご意見。

- ・2人目の方からは、児童虐待の問題も含めて児童相談所を。これはやっと3カ所目できたけど、これはもっともっと増やしていくべきであろうと。また、そこに配置する人材も、児童福祉司の資格のある人できちっと虐待とか判断できる人、そういう経験を積ませる時間も含めて配置する必要がある。あと、民生委員との連携が今のところ不足しているんじゃないかと、その辺のところをどう考えているのかという点でございます。
- ・3人目の方からは、市立図書館の整備に当たって市民参加をどうしていくのかということで、一応アンケートをとったり、あるいはワークショップをやったりするけど、ワークショップというのはまだまだ不十分ではないか、むしろ図書館ごとにきちっと利用者、ボランティア等々から意見を聞く、そういう形の中で市民とともにつくれというご提案です。
- ・4人目の方は、高齢者が歩くうえで、今の歩道はつまずくわ、カートは挟まるわ、転ぶわ、介護予防にはならない、これは困っているから何とかしてほしい。それから、地下鉄の栄、名駅は特に、エレベーター1つ、エスカレーターも下りはないというところでの不満。最後に、図書館というのは非常に重要で、高齢者ほど読みたい、昔ながらの身近なところに図書館がなかなかない等々、この辺のところの配慮をお願いしたいということでございましたが、いかがでしょうか。よろしく願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、1人目の方ですか。確かに学校図書館はみんなあるもんね、これ。だで、図書館に限らず、いわゆる給食室だとか。日本最大の隠し財産は教育施設だ言われとんの、ほんとのこと言って。保育園だって学校の中につくりゃええわけですよ、別に考えてみたら、保健室もあるし。だで、図書館なんかも、近所の人みんな入ってこれるようになるということは十分、何の問題もないですからね、これ。治安が何とか言うんですか、またこれ。
- ・学校司書という大変ご立派な方を1つずつ常勤でおるかどうかはちょっと別としてですね、これは非常にもったいないと思いますよ。だけど、その根本的なことを考えたらいかんようになってくるでね、学校施設の開放ということですよ、ほんとに。何でこれ学校だけが別になつとんだね、あれ。どえらけ広いところが。周りにおる家がみんなどえりゃあ狭いところで苦しんで生きとるのに、これ。太陽がさんさんと降り注いでということは思います。矢田小学校のは開放してあるでね、運動場が。公園とつながってるけど。中はまだだめか、今んとこ。
- ・コミセンなんかでも小学校につくれりゃええわけですよ、はっきり言ったら。孫がおって楽しいじゃないですか、そのほうが。ということでございますので、図書館の話が出ましたんで、一遍それもネタというわけでもないですけど、みんなが使える、身近にありますので。単なる本だけじゃなくて、本当はアーカイブみたいな、NHKは1個しかでかいのはありませんけども、民放なんかで昔のビデオなんか見れるとかね、これは楽しいですよ。身近にそういうところがあったら気軽に行けますわ。ということを一遍相

談していきたいと思います。

- ・2人目の方の、要するに児相を3つにしましたけど、まだあってもええと思いますけどね、私。包括的にというのが今の考え方ですけど、インクルージョンということで。だけど、別個にせないかんときもある、それはそれできちっと。だから、それはそれでやってくということですけど。
- ・来年4月からですけど、そこに行くまでのですね、学校だとか何とかの子どものごことで訴える実は場所がないんですよ、これ。あるようですけど。教育委員会がどえりゃあ威張っとるもんで、これ。学校にまつわる生徒の悩みというのは見えせんのだわ。ほんで、言ったところが、みんな何かしらんけどもみ消されてまった、これ。真相がわかれせんという話がものすごい多い。
- ・アメリカに行くとコミッショナー、ヨーロッパに行くとオンブズマンになって、全く別個なんです。商売で言うと公正取引委員会みたいなやつ。ああいうのの子どもいろいろな悩みや問題を、学校と別個にですよ、そういうのがあるんです。これを今つくろうとしとりまして、その引き受け先としてインクルージョンがあれなんだけど、児相は児相で療育とかいろいろありますけど、とにかくぎょうさんつくってくという方向でございます。
- ・それから、3人目の方のところが、さっきの図書館の話だけど、利用者懇談会みたいなのをやっとならんか、あれ。

【3人目】

- ・やってないです。

【市長】

- ・何にもやっとならんかね。東図書館は砂田橋へ移転しましたが、ああいうやつで。

【3人目】

- ・出前講座はやっていただきましたけど。
- ・申し入れはしてありますけど、ほかの区で言えばなかなかやってもらえないというのが実情みたいです。

【市長】

- ・何でやらんのだ、これ。

【3人目】

- ・知りません、そんなこと。

【市長】

- ・やることやらなかんでしょ、役所は。利用してもらっとる人はお客さんなんだで、これ。うるさいこと言われたら、それ聞くのが仕事だもん。ようけ給料もらっとるんだもんだで。そうでしょ。それは言っときます。

- ・それから、4人目の方。歩道で転ぶで危ないと。こういうことは、僕はまだちょっと転ぶというイメージないんだけど、昔より歩道びしっとしとれせんか、これ。しとらんか。

【4人目】

- ・してない。

【市長】

- ・どこら辺が危ないんだ。

【4人目】

- ・私が一番困ってるのは、出来町の通りですが。
- ・大曾根から千種までの広い道です。あそこを一番よく使うんですが、非常にひどいです。
- ・先日、土木事務所の方にも見てもらったんですけど、予算がないのでということで。今年度予算ではほんの5メートルほど、ちょっと直してもらったんですが。

【市長】

- ・あの坂のマックスバリューの横歩いていくやつかね。

【4人目】

- ・そうですね、マックスバリューがある通り。

【市長】

- ・どっち側、東と西と。

【4人目】

- ・両側。

【市長】

- ・前、牛乳屋があったとこだな。

【4人目】

- ・そうです。一度ごらんください。出来町荘のすぐ前の道が一番ひどいので、ちょっとお暇があったらごらんください。

【市長】

- ・これ、区長がおりますで、あの辺ちょっと一遍歩いてみて、危ないところがあったら直さないかん。
- ・金がないというのはうそだでね、俺しょっちゅう言っとるけど。すぐそう言う。名古屋なんか、財政危機なんてまるっきりうそですよ。貧富の差が激しいもんでみんなだまされるんですわ、これ。

【4人目】

- ・じゃあ、ぜひぜひお願いします。
- ・近所のお年寄りの方もつまずいたわと言ってたんですよ。本当に道がすごくひどいんですね。

【市長】

- ・でこぼこになつとるかね、あそこ。

【4人目】

- ・歩道がひどいので困るんですよ。

【市長】

- ・歩道がね。はい、わかりました。それじゃ、早速チェックさせていただいて。
- ・それから、栄と名駅のエレベーターで下りがないというのは、ないかね、これ。どう。名駅はあれせんかね。

【4人目】

- ・上りはあるんですけど、下りはエスカレーターないんですよ。足の悪い人は、下りのほうが足が大変。

【市長】

- ・下りのほうが危ないでね、あれ。年食ってから転ぶといかんでね、これ。わしも気いつけとる。

【4人目】

- ・まだ市長さんはお若いからわからないけど、80過ぎになったらもう大変です。

【市長】

- ・これも一遍チェックしまして、やらせていただきます。

【4人目】

- ・栄駅以外にもエレベーターがないところたくさんありますので、そこら辺もどうなってるかなと。

【市長】

- ・駅は、エレベーターは順次だけど、一応全部じゃねえかな。ターミナルいうか、大きいところからやつとるという。ようけつけた言っとったぞ。
- ・ついとるだろ、たしかほとんどついとると思います。端のほうにあるでね。

【4人目】

- ・上りはあるんですけど、下りがない。

【市長】

- ・下りがない。エレベーターはあるでしょ。

【4人目】

- ・エレベータ、一番端っこなんですね。で、そこで使って、ホームに出るとまたホームを延々と歩かなきゃいけないんですね。

【市長】

- ・わかりました。一遍ちょっと。
- ・図書館を幾つもつくってというのは、一番最初の方の話にもいくけど、学校図書館って本当にもったいないわな、これ。全校にあるでしょ、全校に。で、子どもがおるもんだで、じいちゃんばあちゃんが行くと孫がおる。

【1人目】

- ・学校司書がいらないんです。

【市長】

- ・学校司書いないけど。司書のあるところ増やしたけど、全部要るかということがあります。

【1人目】

- ・全部要るんです。

【市長】

- ・まあちょっとよ、何とも言えんわ。
- ・民間の努力する人あんまりね、もうちょっと大事にするというのもありますよ。公務員がやると何かよ、世のため人のための活動ができんというのはね、わしはもともと零細企業出身だでどえりゃあ怒っとるの、ほんなもん。トヨタ自動車だって何だって日本の産業を引っ張っとんのは、みんな民間会社でやっとなだからね。ラーメン屋だってそうですよ。ラーメン屋を公務員がやってみや、全然いかん。そんなうみやあラーメンなんかできません。だで、民間の人の努力も倒産と引きかえにですね、安月給で働くわけよみんな必死になって。お母ちゃんに怒られて、もうからんとお母ちゃん逃げてってまうし。だから、そういうところからええサービスが出てくるということを盛んに言っとるの、市役所の中でも。公務員ばっかで雰囲気悪いけど。なっ。
- ・そういうところで、ちょっと区長。

【区長】

- ・先ほどの歩道の話ですけれども、私も今区民になっていきますので。マックスバリュウの

前の道はたまに通るものですから、また後でしっかり場所を教えていただければ、また見せていただきます。よろしくお願いします。

【総務局企画調整監】

- ・3人目の方から、図書館の問題についてご指摘を頂戴しました。
- ・実はどこのタウンミーティングに行きましても、図書館の再配置のことについては市民の皆様からご指摘を頂戴するものですから。これ、教育委員会にも伝えましてもう一度しっかり議論を、もちろん市民の皆様の意見を聞いてということになると思います。
- ・とりわけ千種区と東区と守山区と名東区というのは、今後この10年間の間で図書館の再配置をどうするかという第1ブロックになっていますから、そういうこともありまして、しっかり承りたいと思っております。
- ・ただ、市民の皆さんも1つだけ頭に入れていただきたいと思うのが、名古屋の公共施設、大変たくさん持っております、学校や道路や市営住宅も含めて、指定都市全体の中で3番目ぐらいに多いのが名古屋の状況でございます。これからこの10年間ぐらいの間に一気に更新をするといったことがございますので、ここも当然税金で更新いたしますので、どういう形で市民の皆様の税金をいかに効率的に使っていくのかといったことも非常に市の中でも大きな課題で、議論しているということだけ頭の隅に置いていただければ大変ありがたいなと思います。よろしくお願いします。

【3人目】

- ・すみません。それが、先ほどの市長さんの話じゃないけど、お金がないというふうに言っちゃうんですね。だから図書館の出前等々の話でも、蔵書は新しくできないとか、そういうことばっかに行っちゃうわけですよ。
- ・それもあるんですけど、今の話も聞きましたけど、要するにどうなるかということが決まってから発表されるんですね。そうじゃなくて、やっぱり一緒につくってくということが一番重要じゃないかと思うんです。

【総務局企画調整監】

- ・わかりました。

【市長】

- ・ほんだで、図書館の再配置、議論しとるけど、学校図書館の話はあれへんぞ、これ。そんな中にありません。

【総務局企画調整監】

- ・学校図書館とは別。

【市長】

- ・別にしてまった。学校図書館を有効に使えるようにしや、ものすご増えますよ、一気に。今言われたように劇的に変わるでしょ、事業者が、数が。問題は、運営が公務員かどうか

かということ、この辺はあれとしても、使うお客さんが劇的に増えるということが一番大きいことだがね、これは。

- ・公務員と民間の違いはね、公務員は人が来んほうがええんです、同じ給料いただいでる。民間は人が来んと給料にならない。圧倒的に違いますので。わしは、この雰囲気だと何となく公務員の人嫌いだという雰囲気だけでも、ほんだけど、やっぱり利用者を増やしたほうがいいと思うよ、学校図書館。と思いますね。

【コーディネーター】

- ・次に行かせてもらいます。
- ・2つ目のテーマでございますが、都市像3の「人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち」と都市像4「快適な都市環境と自然が調和したまち」について、会場の皆様方からご意見、ご提案いただきたいと思います。これも同様に、4名程度まず皆さんからご意見をお聞きした上で、また市長並びに事務局から回答していただくという順でいきたいと思っておりますので、どうかよろしく申し上げます。
- ・それでは、会場の皆様、このテーマにつきましていかがでしょうか。どうぞ。
- ・ちょっとお待ちください。順番にいきます。マイクをお持ちします。
- ・お住まいとお名前をお願いします。

【5人目（東区）】

- ・東区に住んでいます。
- ・「環境にやさしく快適・便利」というと、多分皆さん自転車を思い浮かべると思うんですね。ところがところが、今自転車は、私の近所なんですけど、逆行、信号無視、歩道走行、それも13歳以下と70歳以上は歩道走行、最悪の場合はいいなんですけども、関係なしなんです。特に朝8時15分から45分、もう最悪の状態なんです。
- ・それで、失礼ですけど、かなり公務員の方たちもおみえになるということ警察から聞いたことがあるんです。もうひどい状態です、車を出せない状態なんです、朝。それで、あまりにひどいものですから、こちらにみえる地域力推進室の方に一遍来ていただいて、どれぐらいひどいかということ数で数えてもらったんです。それから、市議員の方とも一緒に数を数えたことがあるんですよ。たった30分で55台です、自転車が。信号無視、逆行、もう本当にめちゃくちゃな状態ですね。
- ・ですから、道路交通法をきちっと自転車にも当てはめていただいてやっぱりきちっとやっていないと。これから外国人が増えていくってさっきも言っていたじゃないですか。日本人が守らないことを外国人守りませんよ。ですから、この辺のところが、やっぱり自転車に対してちょっと甘過ぎるんじゃないかと。ですから、栄でも本当に歩道駐輪ですよ。道路交通法から見たら駐輪違反ですよ、あんなのは。ですから、その辺の自転車に対する立ち位置をぜひともはっきりさせていただきたい。
- ・ですから、どんどんこれから、家の前でよく言うんですけど、とにかく死者が出ないようにということで、いろいろあの手この手を使ってお願いしているんですけど。それもちょうと一時期の、ロードレーサーがはやったころに比べるとちょっと減ったんですけど、常軌を逸した状態になっていますので、ぜひとも。

- ・例えば、19号、22号で10キロぐらい車でオーバーしたって別に何の問題もないんですけど、うちの近所の本当に自転車のマナーの悪さ。ですから、市長だったら言っていたきたいなと思うんですけど、「朝、皆さん30分早く起きましょう。そして、歩いていきましょう、それが最高のことですよ」というぐらいの気持ちで進めていただきたいなと思いますので、これはよろしくお願ひします。
- ・もう1つだけ。久屋大通公園に、私自治会の会長をやっているんですけど、何ができるのかよくわからないと。商業施設について早く教えてほしいと言ってもなかなか教えていただけないんですよ。さっきも聞いたんですけど、全然お答えがないものですから、ぜひとも市長の偉大な力を持ってこのことを進めていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。
- ・ありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・それでは、続いての方、手が挙がっていましたが、よろしいですか。
- ・お住まいとお名前お願ひします。

【6人目（東区）】

- ・東区に住んでいます。
- ・戦略3「災害に強く、環境にやさしい持続可能な都市を構築します」についてですけど、僕はふだんから名古屋ひがし防災ボランティアネットワークのメンバーとして活動しているんですけど、防災情報の伝達手段について課題を感じています。
- ・災害から身を守るためには、災害に関する情報を市民に的確に伝えることが大事だと思うんですけど、名古屋はビル街とか地下街が多くて防災無線が聞こえないところがたくさんあります。ここで提案ですけど、LINEやツイッターなどのSNSで防災情報を発信してみてもいかがでしょうか。どうぞよろしくお願ひします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・無線という古い手段だけではなかなか伝わらない都市空間になつとるようですね。
- ・続いていかがでしょうか。
- ・お待たせしました。今マイクをお持ちします。
- ・お住まい、お名前をお願ひします。

【7人目（西区）】

- ・西区在住です。
- ・以前にも議題にひよつとしたら出たかもしれませんが、地下鉄上飯田線の延伸についてちょっと意見を言わせていただきます。
- ・私、1992年9月5日ですけども朝日新聞に投書しまして、上飯田線を栄に乗り入れたらどうかということをご提案いたしました。今地図が出ないので市長にちょっとわかりに

くいかもかもしれませんが、平安通を起点としまして、彩紅橋通を南へ行きまして大曾根南という交差点があります。そのあたりでまず1駅つくりまして、それから19号沿いに赤塚に駅をつくって、それからまた南下しまして代官町の交差点あたりにつくって、高岳で桜通線と合流すると、それで最後にオアシスの近くに、東桜、NHKの近くがいいと思うんですけど、92年の時点ではオアシスにつけたらどうかなと思ったんですけど、今となっては工事が難しそうなので、NHKの北側あたりに東桜という駅で終点でつくってはどうかと考えています。

- ・以上が私の提案でございます。

【コーディネーター】

- ・具体的な提案、どうもありがとうございました。
- ・ほかにいかがでしょうか、このテーマにつきまして。よろしいですか。
- ・そちら先に挙がりましたので。
- ・お住まい、お名前をお願いします。

【8人目（東区）】

- ・東区に住んでおります。
- ・お伺いしたいこと、時間がございませんので1点簡単にご質問いたします。
- ・今、近くで久屋大通公園の再開発というか再生事業が行われているんですが、私の理解では、久屋大通公園というのは国交省が定めます指定広域避難場所だと思うんです。指定避難所に移動するまでの間、地震が襲ったときには余震がおさまるまでそこに待機するというのが名古屋市のホームページでも書かれております。
- ・としますと、単に開かれた空間を確保するだけではなくて、久屋大通公園について、指定広域避難場所としての最低限の条件、例えば飲料水であるとか仮設トイレであるとか、今度商業施設もできるそうでもありますので、そういうところを備蓄スペースとして活用することで指定広域避難場所としての機能が向上するのではないかと。つまり、にぎわいを出さなきゃいけないとか、都市間競争だとか東京に負けるなとか、そういうような話がいっぱい聞こえるんですが、まず安心・安全があつてのまちづくりですから、その辺ご配慮いただければと思うんです。
- ・私から見ますと、たしかこれも国の基準ですが、あそこは指定避難路だと思うんですね、久屋大通が。そこに行政を担当される方から平気で「1車線化」という言葉が出てまいりますと、片方で名古屋は、拠点連携まちづくり計画では、東区泉地区なんかは中高層のマンション街にするという計画がかなり去年から出てきているんですが、人口の都市集中を進めようということなんですが、片方でにぎわいを演出して人を集めて高層ビルを建てたいと言いながら、その物と人の輸送のいわばパイプになる道路は1車線でいいんだという発想は、ちょっと常人には理解できない発想なんですね。防災を中心にその辺をご説明いただければと思うんですが。
- ・失礼いたしました。

【コーディネーター】

線とまらなんだもん一遍名古屋は、一番朝の早いやつ。こうなったときに、都市の力を落とすと、やっぱり福祉もだめになってってまうわけですよ、これ。と言っと思ったんだけど誰も聞いてくれせん。だで、今度進めたのは、やっぱり公募するというので、何ができるかわからせん、わしも。公募する人によります。栄の南と北で分かれとりますけど。

- だで、大きいところは注意せなかんという、聞かれた8人目の方と同じようなことになるけど、もともと広い家ばっかつくったわけですよ、名古屋は。だで、やっぱり久屋大通公園も芝生広場にしまえというふうになる可能性も大変に強いですよ、役所の中の雰囲気。あまり文句は出んけど。
- 今ここにおります井澤さんという大学の先生は、名古屋のまちを「消毒都市」だと言っとりまして、毒を消したと。ええ表現でね、わしもどきっとしましたけど。けどね、そういうことやると、要するにまちのにぎわいとかわい雑性とか人情味とか、を全部消すと誰も来んようになるんです。
- そのシンボルがこの建中寺の、今の東区役所の北側です。ここ昔、尾張藩の2代からず一とお墓が残ったんですよ、これ。嫁さんなんかも含めて22人ぐらい残った。空襲を免れとったんですよ、実は。ほんなら昭和27年か30年ごろに全部これを掘り起こして、八事で火葬にしまえて、あずま中学と市営住宅にかえてまったで名古屋市は、これ。どえらい、今だったら大暴挙ですよ、これほんとに。
- そういうまちづくりだもんで、この間もちよっと会合に行ったけど、市長の話なんかガス抜きでよみたいな話で聞いとれせんもんだで、本当の芝生広場の格好でいくのか、これが。それとも、ものすごいにぎやかなとこにするのかと、やっぱりそこら辺のところのことをちゃんと議論せないかんわないって。
- にぎやかなとこにするいうと、いろいろ議論があります。例えば体育施設のどえりゃあ大きいやつ、バスケットとかバレーとか、サッカーもやれんことはないです。東西として。そのかわり、その辺は道路を閉鎖せないかん。今のバスターミナルへ出ますんでね、あそこ。あそこ110メートル、中日ビルから三越、ビルからビルまで。110メートルあればサッカー場できますしね。そのかわり、ゴールポストの裏にすぐビルの建物ありますけど、世界で初めての建物になる。けど、そうなる避難所にもなりますよ、アリーナというんですけど、大きいとこ。そういう意見もまたありきということで。
- わしは、やっぱり名古屋をどえりゃあにぎやかなとこにしようというのが僕の考え。自然は自然で、天白区の相生山だって道路を通すのストップしたんです。とか、ああいうところできちっと残してくというふうには思っとりません。
- 6人目の方、東区の。SNSで防災情報をやったらどうかと。今、隣の区長がやっとり見せましたけど。けど、若い方でもそういう認識を持ったらんということは、やっぱりきちっと伝わったらんということです、それは。伝えるほうの責任だで、やっとりますでいいですがやではいかんということだわね、これ。
- わしもこの間、うち台風が来ると市役所に詰めないかんはずっとおるんだけど、やっぱりSNS見るよりNHKを見る。だから実際のところは、SNSも悪いことないけど、やっぱり停電を起こさんようにするいう、NHKがと言うと、民放の人がおると感じ悪いけど、大体みんなNHK見ますからね。NHKがきちっと見れるというのは、実際の年食った人でも。

年食った人わっかれせんがね、ネットなんか、スマホなんか。だで、これはこれでやるんだけど、大事だなとつくづくいつも思っとる。名古屋は絶対にNHKが見れると、避難所行ってもようけテレビがあつてですね、自家発電持つとところもありますけど、そういうのをやっていったらどうかなと。

- ・西区の7人目の方、上飯田線のあるところからだで、平安通から南へ行くということかね、ずっと。地下鉄というのは、ご承知のように運輸省の運政審というのがあつて、そこでずっと何十年も前に決めるわけですよ、順番も決まるとつて、それでやってかないかんというとりあえずの決まりになつとるもんで、とりあえず。あれつて、その辺の南向きつてあつたか、ないとなつとそこ入れないかん。

【7人目】

- ・92年の段階では、上飯田から丸田町までというのがあつて。

【市長】

- ・それはあるね1本、丸田町。何でこんなもんあるんだと前に言ったことあるけど。

【7人目】

- ・それは、東部線というのをつくつて、名東区の高針から丸田町を通つて笹島のほうへ出る案が計画されていて、それで丸田町を終点にしようということだつたんだと思いますけど。

【市長】

- ・一遍あれ、何年前につくつたやつか知らんけど。ここにあるわ。何年前ですか、これ。平成4年ということでございまして、上飯田から黒川、平安通、あることはあるね、確かに上飯田線というのが丸田町まで。ほんで、これは紫色だもんで、答申路線Aになつとる。だけど、今んとこ地下鉄も高速もまあしまいと、名古屋は。大体不自由もないし、ほんでしまいという雰囲気です。だもんで、財政の起債がどんどん増えてつてまつて、これ。あれは間違いですからね、あれで健全化だいうのは間違いですから。起債が減りますとその分民間には金が余つてますんで、みんなその金が東京オリンピックに行くということです。経済縮小しますから、あれは間違いだと。
- ・だで、いろんなことやろまい言つとる。せつかく皆さんがもうけた金だで。公務員がもうけた金じゃないじゃないかつて。何でそんな勝手にけちるんだという話なんだけど。金利が低いということは金が余つとるということです、これは。
- ・だで、どうしても出てこな地下鉄つくるか、本当に。地下鉄と道路をつくると一遍に起債落としますんでというお話でございまして。丸田町まで行くのは何でかよう意味がわからんけどね、前にも言つたんだだけど。そういうこととございまして、返事になつたかわかりませんけども。
- ・それから、久屋大通のところはそういうことと。今大事なとこだもんで、避難場所説、それはそういうこととつとる人もようけみえます。だけど、この間JC（青年会議所）の会合があつて、SKE48、ボーイメンと2つのグループに分かれて、この久屋大通公園をど

うするか、バスターミナルの跡地をどうするかということで、両方わーわーやっとして最後手を挙げましたら、これはボーイズアンドメンのほうで4割ぐらいで芝生広場、SKE48はどえりゃあおもしろいとこ、にぎやかなとこつくるということで、4対6でした。わしその場におりましたけど。

- ということでございますけど、にぎやかなとこの中でも、スポーツアリーナ説だったら避難場所に十分使えるという説がありますんで、これも地元の方が言っておられます、商売やっとする人が。それも有力と言ったけど。ぜひいろんなとこでしゃべってもらってもええと思えますけどね。しゃべってもらってもいかんわな、聞くだけで終わってしまうで。
- 今度、入札のそういうのは、とりあえず臨時ということになってます。わしはあれ反対しとったんだ、ほんとは。臨時だといって大体言うとおりにするだけなんだ、いつも。わしの酒飲み解放区どうなったかって、これ。どういうことかいうと、50メートルぐらいにロンドン、ニューヨーク、パリ、新宿三丁目、ゴールデン街、月の法善寺横丁と区切ってですね、ほとんど同じものをつくって、そこに音楽なんかもしょっちゅうやっとして、特色のある。名古屋において世界旅行ができる、盛り場の。音楽とか芸術に親しめると、そういうのをつくるまいとわしは言ったんですけど、だけど無視だでいかん。情けないけど。というのが現状です。

【コーディネーター】

- ほかよろしいですか。
- それでは、もう時間がやってきて、スケジュールどおりになっています。
- 3巡目というか最後に、都市像5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」と、その他ということで次期総合計画中間案について何でも、先ほど発言できなかった方もここで発言していただいて結構でございますので。
- こちらの前の方から。お名前と、よろしくお願ひします。

【9人目（東区）】

- 東区から来ました。
- 私は車椅子で単身で、母は85歳です。最近ちょっと転倒しまして圧迫骨折をして2カ月ぐらい入院して、住宅改修とかいろいろやっとしてとりあえず在宅で住んでおりますが、娘が車椅子のため親子一緒におっても何も手伝えないと、動けない2人がひつついとしてもどうにもならんという中で、名古屋市は高齢者対策と障害者対策が縦割りなものですから、もう少し、1軒の家で高齢者と単身の障害者が住んでいる家はたくさんあると思いますので、いろんな福祉サービスなんかを一緒になって使って日常生活がうまくいくような施策が欲しいなということ。
- 地域包括で福祉と医療の連携とかいうことも言われておるんですが、やっぱり福祉と医療との壁が大きいなというのを感じるので、今後、地域包括の中でもう少しそういうことが進んでほしいということ。
- まちづくりの中では、最近御園座が非常に立派になりましたが、御園座は高齢の方とかが非常に観劇が多いんですが、一番近い出入り口のところがエレベーターがない。だから、

中消防署の上の施設、鯉城学園が入っている施設に行くにしても、近いところにエレベーターがないんです。一回シティマラソンのときにあの辺行こうと思ったんですけど、非常に難儀をした思いがあったりで。

- ・あと、中区役所もよく利用するんですが、中日ビルは解体とかということで、今まだやっているお店もあるのでエレベーターは動いているんですが、中区役所へ直通のエレベーターがないので、もし中日ビルが取り壊しとかになったときに、どうやって中区役所へ上がるのかというのが困ったなど。
- ・長くてすみません。いろいろ感じておりますので、ぜひこれからいろいろ考えていただいて、よくなっていくことを望んでおりますのでよろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・すみません。お待たせしました。
- ・お住まいとお名前をよろしくお願いします。

【10人目（天白区）】

- ・天白区から来ました。僕、仕事が東区なものですから来たんですけど。
- ・愛知県でも全国でも少しずつ増えてきているんですけど、若者世代の援助ということで、若者は非常に給料が少ないので、子育てとか家賃とかいろいろ補助があるとすごく助かるんですよね。それで、こういう中小都市では、定着率の向上として保育園の保育料無償化とか、給食も含めて。あと、保育園の一律認可で100%責任を持つ体制をとるとか、給食費を無償化して本当に子育てしやすい、お金を使わなくてもいいという都市になっているものですから、全国的にも大都市でやったところはないんですよ。
- ・先ほど市長さんが名古屋は財政的に金がないなんてことはうそだとおっしゃったものですから、ぜひ名古屋でこういう大英断をやっていただいて、若者世代にぜひご支援お願いしたいなと思います。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて。ちょっとお待ちください。今マイクをお持ちします。
- ・お名前、お住まいをお願いします。

【11人目（東区）】

- ・東区に住んでいます。
- ・交通問題で名鉄名古屋駅の改築についてです。名鉄は民間企業でありますけれども、名古屋市民としてぜひともバックアップして改装に協力してほしいという、補助金をたくさん出してほしいという話ですけれども。
- ・日本で一番、多分世界で一番難しい駅とされています、名鉄名古屋駅は。それで、うわさによると、まだ正式な発表はないんですけども、空港線を1つ横っちょにくっつけて、盲腸線になるわけですけれども。河村さんは空港線さえつくればいいというお考え

という新聞を読んだだけで実際にはわかりませんが、実は複々線にするしかないというのが結論です。とにかく観光客も非常に困っておられます。そうはいつても、横にはスペースがありませんので、下を使うしかない。地下3階は桜通線で、地下5階はリニアということで、地下4階しかないんですけれども、とりあえず今の路線を上りか下りどちらかの2路線とする。新しく地下に複線を引いて上りか下りどちらかにすると。

- ・多分お金は2,000~3,000億円かかると思われまますがけれども、名鉄はとりあえず空港線だけちょっとつくって終わりにしようとしているうわさがありますので、ここは名古屋市と愛知県と名鉄と、それから足りなければ鉄建、運輸公団からお金を借りてでもぜひともやってほしいと思うんです。1割2割は名鉄に負担させるべきだし、先ほど低金利だという話がありましたけれども、名鉄にしても名古屋市にしても、20年30年間のキャッシュフローを考えたら可能だと思いますので、名古屋駅の玄関口はJR、リニアですけれども、名鉄名古屋駅も非常に大事な交通機関として名古屋市としてバックアップしてほしいと思います。
- ・1つだけ。最初の話、子どものための話に1つだけ戻りますが。
- ・私、今年65歳になりまして敬老パスをいただきまして、ありがとうございます。非常にありがたい話ですが、子どもたちのためにも、小学生の名古屋市営交通は無料にしてあげたいと思っています。予算がなければ、私どもの予算を削っても結構ですので、小学生には社会見学その他に有効に、社会に出てもらいたいと思っていますので。最初の話に戻ってすみません。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・あと、どうでしょう。ほかにご意見。
- ・お名前、お住まいをお願いします。

【12人目（東区）】

- ・東区から来ました。
- ・いつもありがとうございます。
- ・今、全体的にお話を聞いていてもわからないところがあるのは、私はずっと地域福祉活動計画とかにもかかわっているものですから、このまちづくりというのが、名古屋総合計画が福祉の視点がきちんと入っているかどうかというところで、市長が言うにぎわいがあったりとか、人がたくさん、ぎょうさん来るとか、観光にいいとかいう、やっぱり経済効果を狙ったりしていると、どうしても弱者、要するにお金がないとどこにも行けないとかリニアにも乗れないという人たちが、置いてきぼりになる人たちが増えてきてしまう。そんなところの視点をどういうふうにかき合わせてまちづくり総合計画というものをつくっていくか。もしくは、ほかにもいろんな個別的に計画を立てていらっしゃると思います、高齢者にしても障害者にしても。そういうものと縦割りではなくて、やっぱり総合的に見られることが非常に大事だと思っているし。

- ・もっと言うと、赤ちゃんが今だっこやおんぶされているんですけども、とても危惧しているのは、どうしても移動のためのだっこ、おんぶになっていて、赤ちゃんの体幹を育てるためのだっこだとかおんぶだとか、社会勉強しているおんぶだよということが伝わっていないところがあって。このパンフレットもそうですけれども、お父さんがだっこしている写真はとてもいいんですが、実はお父さんのお腹で顔が隠れちゃっているというのが現実で、お父さんとお母さんがだっこひもを一緒に使うから、お母さんが適当にだっこひもをきゅっとやって、赤ちゃんそれでもだぶだぶで落ちちゃうという。小さなことから実は子どもたちの発達というの始まっていて。
- ・それから、私たちが社会人になってもなぜ生涯学習センターや図書館に行くのかといたら、やっぱり社会に目を向けたり社会教育を受けたりすることで、役所の職員さんよりも民間の力のほうがあるんよだよって言われましたけれども、私たちもそういうきっかけや、学習を受けなければそういう力は生まれませんよ。そういう意味で図書館も生涯学習センターも実は大事な場所です。学校こそ大事であって、そこに河村さんがなかなか入り込めないよというのと一緒に、私たちも学校に、開かれた学校と言われてもなかなか入れない。
- ・一昨日新聞に「応援委員会」というところで、みんなの学校の元校長先生の木村先生を呼ばれて市長も行かれて対談をされたと、多分かなり影響を受けたと思うんですが、インクルージョンを目指すならば特別支援学級なんか要らないんです。みんな一緒のクラスになって、文句もあるかもしれませんが。でも、ゆっくりのんびり成長しようよというところがないと人間は育たないと思うんです。そういった視点を持って総合計画を立てていかないと、経済だけとか将来私たち人間はどうなるんだろうかみたいなのところがなくなってしまうような気がして、今とても、どういうふうに私は質問したり意見を言ったらいいのかななんてことを思ってマイクを持ちました。
- ・すみません。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・一応4名ですが、最後1人手を挙げておられたので一言。それで終わりたいと思いますので。
- ・お名前をお願いします。

【13人目（東区）】

- ・東区に住んでいます。
- ・ものすごく緊張しているのでうまく話せないかもしれませんが、皆さんのように立派なお話とかアイデアはないんですけど、名古屋市って、僕も歴史好きなんですけど、象徴的なシンボルとして信長、秀吉、家康をすごく昔からシンボリックな存在としていると思うんですけど、僕も歴史がすごく好きなのでそれはいいと思うんですけど。
- ・昔、本の間屋とか図書館、書店にいましてすごく思うことがあるんですけど、皆さんが思っている以上に海外、欧米の人たちってアニメやコミックがすごく好きなんです。アニメとコミックの影響ってすごく強くて、特に大須でも今コスプレ大会で盛り上がっ

ていると思うんですけど、信長、秀吉、家康におんぶにだっこでいいと思うんですけど、もうそろそろちょっと発想を変えて、コミックとかアニメを名古屋の知名度とか PR に活用できるといいんじゃないかなとすごく思うんです。

- この話は名古屋市じゃなくて愛知県の方の管轄かもしれないんですけど、長久手の万博跡地にジブリの森ですか、何かつくるという計画があると思うんですけど、あれも昔書店にいた人間からするとすごくいいアイデアだと思うんですけど、一つはまれば本当にものすごいでっかい武器になると思うし、ディズニーランドとかユニバーサルスタジオとかと比べるかどうかはまだわからないですけど、間違いなくはまれば全世界へ発信できる強力な武器になると思うので、あれは推進したほうがいいと思う。愛知県さんの所轄だと思うから名古屋市だとあれですが、その辺はやっぱり連携してやっていかれてほしいと思います。
- あと、市長さんが海外 IR に手を挙げているとおっしゃったんですが、経済効果どれくらいあるかわからないんですけど、僕個人的にはギャンブルはやらないんですけど、ギャンブルはあったほうがいいかなと思っているんです。
- 話し出すとあれなので、話が尽きないので。

【コーディネーター】

- どうもありがとうございました。
- それでは、5名の方からご意見いただきましたので、同じようにコメントをお願いしたいと思います。
- 9人目の方から、ご自身の生活体験の中で、いわゆる障害者対策と高齢者対策がどうも縦割りで別々になっていて、これをやっぱり総合的に考えないといけないという話と、地域包括ケアというものが進められているけれども、具体的にはどうなっていくのか。要するに、それがうまく受けとめられるような施策をしてほしいと。あと、まちづくり等々でエレベーターがなぜかうまいぐあいに配置されてなくて、特に中区役所に行くとして考えたときに中日ビルが解体されたら、地上に上がるところが大分離れたところにエレベーターがあるだけで行きづらいので、その辺何か対策はあるのかというご質問でした。
- 10人目の方からは、いわゆる若い世代の援助ということで、保育園の無償化、給食の無償化等々、大都市であるがゆえにこういうのをやっているところはないのでぜひやってほしいと。
- 11人目の方からは、1つは名鉄の大改修というか大改革ですか、難しい駅という中で複数線化までやる必要があるのではないかと。立体化する必要があって、このためには行政も、県も市も含めてバックアップする必要があるのではないかと。それから、子どもたちの市営交通について、特に小学生については無償化で、いわゆる敬老パスと同じような無償化で対応できないか、高齢者の予算を削ってでもやったらどうかということでございます。
- 12人目の方からは、いわゆる総合計画と言うからには総合的であるべきであって、にぎわいがどうだということもあるのですけれども、やはり弱者が置いてきぼりにならないような内容の総合計画になっているかどうか、その辺のところをやはりきちっと考えて

施策を動かして行ってほしいということです。

- ・最後に 13 人目の方から、これからはアニメ、コミックが非常に世界的に影響力を及ぼすコミュニケーションツールになるので、これを活用した形で名古屋を発信していく、これが重要ではないか。それから、IR は重要だ、必要じゃないかということでございます。いかがでしょうか。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず 9 人目の方ですけど、お母さんのことも大変でね、これは。言われたように、2 階の場合大変だと思いますけど、名古屋城のエレベーターの話があってわし言っとるんだわ。これ世界で初めてですけど、名古屋城のときは上がるじゃなしに、普通の家でも 2 階へ上がれるようなですね、車椅子ですっと上がってくのか、いろんな技術で上がってくようにするというのを、世界コンペやろうと言っとんだわ、初めてですけどこんなの。大分税金使うと感じ悪いけど。民間業者の人で大分チャレンジしとるとこも出てきておまして、実は。だで、そういうことでも力になれば、これは世界にもものすごい光明が。名古屋城にエレベーターをつけてまってるですね、何か鉄骨づくりにしてまってるですね、そんなことならやらんほうがええと言う人ようけおりますよ。何なんだと、一体ということでございますので、しっかりそういうチャレンジもしていくと。
- ・御園座にエレベーターがないのは、つけないかん。つけないかんって、御園座ですけど、どこに言えや。わしは伏見から歩いたことがないもんで、地下を。

【9 人目】

- ・伏見の地下の御園座が一番近いところの上り口にエレベーターがない。

【市長】

- ・西南の角にあるわな、近いところだと、出口が。あそこから南へは通路がないか、伏見は。あっこに出てこないかん。だで、そこに出てこないかんここにエレベーターがないと。それはちょっと、年寄りがようけ来るでね御園座は。ちょっとそれは配慮が足らんのじゃないかと。早速一遍、どっちが悪いのか知らんけど、そう言ってみますわ、これ。
- ・中区役所のエレベーターがないのは、公共建築物ですからちゃんとエレベーターつけないかんですよ。名古屋のお城は、あれ国宝 1 号だったわけですよ、あれは図面があって。ちょっと別なんですね、これは。エレベーターつけると、図面見ていきますと、小さいエレベーターではいかんと、11 人乗りつけろと言っとらさせる人おるけど、柱が 10 本と梁 30 本とらないかん、名古屋城にエレベーター 11 人乗りつけると。そうすると、すぽんと中が空洞になるもんで、鉄骨で支えないかんもんで、そうなると木造で旧国宝 1 号いうのをつくって、あと 1,000 年も大事にしていこうという、全然話が別の話になりますわね、これ。そんなことやったってしょうがないんじゃないかということになると思いますよ、僕。名古屋の自慢には全然なれへんです。大恥のものになると思います。せっかく図面を残してくれた人がね。
- ・だけど、中区役所の場合は入ってって左側にエレベーターがあるわな、今のところ。あれ

で行ってどうなるんだ。今は区役所入っていけるんか。

【総務局企画調整監】

- ・地下鉄から。

【市長】

- ・地下鉄からつながってないか。地下鉄から中日ビルのほうから入って、これは上がれるぞと。

【コーディネーター】

- ・これからその中日ビルが壊されると上に上がる手段が。

【市長】

- ・なくなると。

【コーディネーター】

- ・そういうことですね。

【市長】

- ・なるほど。それはちょっと考えないかんね。わかりました。
- ・それから、10人目の方ですけど、若者への援助というのは、これは一番大事なことです。わしも多少若づくりしとるけどまあ70だもんだで、八事が近づいてきましたんで、若い子どもたちに立派になれよという、そういう人生を歩むことが最後の務めだわね、これは務めですよ。
- ・ということですけど、保育料の無償化とか給食の無償化言われましたけど、全部無償にしますと、今結構いろんな支援制度があって。考え方ですけどね、それは市長選のときに僕言いましたけど、給食費を無料化にすると、家族構成によりまして年収300万ぐらいまで結構無償なんですよ、実はこれ。今でも若い配慮したって。保育料もそうですね、これたしか。だけど、全部無償化にすると、お金持ちを優遇することになってまうでと、年収1,000万、2,000万もある人まで無償化なのかと、それはやっぱりおかしいじゃないのと。

【フロア】

- ・税金とってもらえばいいですよ。その人たちからきちんと税金とってもらえばいいですよ。

【市長】

- ・税金とってもらって、保育料はただにすると、給食もただにする。それもありかもしれませんが。税金は少ないほうがええんじゃないかという議論は当然、民主主義の基礎は減税だと思います。

- ・誰も褒めてくれんけど、減税しとるのって今日本中で名古屋だけですよ。100億減税したら、100万世帯あって年間1万円、わしが市長になってから、誰もありがとうって言ってくれんけど10万円、これ。100億減税したら300億税収が増える。これは減税のためだけとは言いませんけどね、ほかの力もありますけど。減税すると税収って増えるんです、本当に。可処分所得を、ラーメンなんか食うもんで。
- ・それと、政治というか、そういうものの一番大事なことは年貢を減らすことだと。ものすごい大変ですよ、全部反対するから。公務員反対だわ、そもそも。そうでしょ。だで、そういう考えもありますよと。なるべく有償にしといて、いろんなものを。で、やっぱり外の国を見てちゃんとやってくと。全部無償ということは全部税金ということですよ、これ。一般的に無償化というのはないですから、税金化のことだという考えが、どっちかいうと自由主義陣営の考え方ということですかね。
- ・11人目の方の空港線でええじゃないかと言ったということは、ちょっと記憶がないんだけど、そう言ったかね。

【11人目】

- ・中日新聞で読んだんですが、空港線用のホームをつくれと言われた。

【市長】

- ・空港のほうへつなぐようにしよは言ったことありますけどね、もうすぐだで、ちょこつとだもんだで、これ。小牧でしょ、小牧の空港でしょ。違う。
- ・名古屋駅の地下で空港線用のホームをつくれと。

【11人目】

- ・常滑線専用のホームをつくれ。

【市長】

- ・常滑線専用のホームをつくれか、これは言ったかどうかわかりませんが、ちょっと覚えとらんけど。確かに発想は、離れわざみたいなもんで、ものすごいですね、電車のあれが。だで、ちょっとこれあんたら知っとるか。ちょっとかわっていただいて。
- ・空港線が一番ええというのはありますね、ちょっと頭へ入れときます。
- ・敬老パスはありがたいけど、そこまでやるなら子どもたちのことも考えろと。これはね、言えるんですわ。今、名鉄だとかJRにも敬老パス使えという説ありますけど。言っときますけど、1,000円3,000円5,000円で65歳から乗り放題なのは日本中で名古屋だけだでね、これ。東京は2万円で70歳からのはずですよ、たしか。違っとるかもしれんけど。だけど、それを仮に名鉄やらいろいろ広げたとすると、子どももあるけど、例えば子連れの人とか妊婦さんとか。年寄りだけで本当にええんかと、これは。それはわしも本当にええかなと思いますね、やっぱり。先ほどの若者の議論じゃないけど。大阪なんかは、たしか夏休み期間は子どもはただだったと思いましたが、大阪は夏休み期間中は。やっぱり配慮しとるもんですね。だで、それは本当に考えないかんとは言っとるんだけど。何回も言うのやめときますけどね。

- ・ 12 人目の方、経済効果ばかり狙うと置いてきぼりになる人が出るよということでございまして。しかし、誰も褒めてくれんけどよ、減税というのはすごいんですよ、これ本当に。金持ちのほうが減税額が多いでしょ。これは法律が変わってどうにもなるのです、1つの税金しかいかんと。大分交渉したんです、わし総務省に。その前までは3、8、10 だったかな、市民税も人事院勧告だった。その後、今またちょっと変わりましたがけど 7%、1 個の税金、市町から、そのときは共産、民主反対、自民、公明賛成だったと思いますけど。だから、1 個の税金しかつくれんのですわ、地方税。だで、どうしても金持ちのほうか。そのかわり、そんだけようけ払ったことだね、言えばこれは。という現象が生じるということなんだけど。
- ・ 誰も褒めてくれんけどね。そのかわり日本一給料安い市長が出とるわけですよ。ここらはみんな 1 割給料下げたんです、実は。たまには公務員も褒めたりゃ。ほんだで河村さんの評判が悪いんですよ。1 割給料減らした。そんなとこありませんよ、これ。日本で一番給料高かったんです、実は名古屋は。東京を除いて今は 12 位です、70 万減らした全職員が。180 億円、そんだけの金をつくって、100 億が減税、80 億、まだほかにも改革ありますけど。
- ・ とりあえずわかりやすいので言うと、保育園をようけつくったわけですよ、今までの 10 倍までいかんけど、10 倍に近く。なら、待機児童一気にゼロになった。2 年連続ワーストワンだったけどね。そういうことございまして、わしは、日本一税金が安くて、日本一の福祉を提供しとるのは名古屋だと自信持って言っとります。

【12 人目】

- ・ 人をつくってほしい、人づくり。

【市長】

- ・ 人づくりは大事。

【12 人目】

- ・ さっき保育士さんが足りないと言ったように。

【フロア】

- ・ 市長の言うことは首をかしげるんで、私は。現実問題として、固定資産税や都市計画税に市税を頼っとるような市政はちょっとおかしいですよ。そうでしょ。45%も固定資産税やら都市計画税で税金を収益しているなんていうことは本末転倒で、市税というものはもうかっとる企業からどんどんといただきゃいい話ですよ。

【市長】

- ・ 45%は固定資産税ではありません。25%ぐらいです。

【フロア】

- ・ 都市計画税があるじゃないですか。

【市長】

- ・都市計画税もそうもようけ出ん。
- ・それから、12人目の方の大事なテーマの、学校こそが大事だと。それは日頃からお願いでして、ぜひ来年からは大改革やりますわ、これ。やっぱ子どもさんが大事なんで。日本のいかんところは、日本って国連から3回も警告受けとるんです、あまりにも競争的と。3回ですよ、これ。ほんで、言われたように特別養護とかなし、これ。それもチャレンジしていく。全部やるか、とりあえずモデル的にやるかということがありますけど。
- ・日本の教育というのは画一斉教育って、黒板の前に先生が立って、おまえら俺の言うこと聞けと、これが日本の教育です。木村さんたちは、そうじゃなくて、みんなで集まって、学年も取り払って、小学生なら6年生が3年生をちょっと面倒見たり、そういうような、画一斉教育から自立共同教育というやつを挑戦しようと、いよいよ。
- ・そのかわり、先生の意識を変えないかんもんで大変なんですわ、これ。だで、一遍集まってもらって、木村さんも今度来る言っていましたので、みんなでそういうふうに根本を変える。参加する人は手を挙げてくれということから始めていきます。また意見があったら。これは一番重要なことです、これは。
- ・13人目の方より、三英傑よりアニメコミックがええんやないかと。

【13人目】

- ・個人的には、別にアニメ、コミックが好きというわけじゃないんですけど。

【市長】

- ・盛り上げようと。

【13人目】

- ・三英傑もいいと思うんですよ、僕も歴史好きですから。だけど、皆さんが思っている以上に欧米の若い子たちってアニメやコミックがめちゃくちゃ好きなんですよ。

【市長】

- ・せっかくここまで来とるで、コスプレサミットもやっとするけど、秋葉原にとられるといかんもんだで、ちょっと考えないかん。
- ・まず、鳥山明を名古屋に来てもらえんかって俺頼みに行くで、住所と電話番号調べてくれ言っただけど、持ってこせんがね、一遍言っといてちょ。親分はすぐ横におるんだもんで、それは大賛成です、これは。アニメ、コミックで盛り上げる。
- ・IRについて。まず、基本的にこの間、IRをやっとする人4社、コンサルティングをやっとする人1社、外国人も入れてですけど、直接聞きました。役人に聞いたり学者に聞いたってしようがないですよ、そんなもの。IRというのは業者が投資するんですから。聞いて、名古屋はどうだと、大阪でも今手を挙げると。遅いで、いかんならいかんと言っただけと云ったら、どう言ったと思います、これ。やっぱり一番ええと名古屋が。東京と大阪の真ん中だし。やっぱり皆さんも簡単に成功するとは思ってないと。

- ・聞いてわしびっくりしたのは、大体ギャンブル部門というのは、カジノ部門で3割しかないんですよって、あと7割はエンターテイメントですわ。エルヴィス・プレスリーショーとかマライア・キャリーショーとか、ああいうやつです。世界のコンサート、クラシックも入れて。そういうのが7割、あとギャンブル部門は3割だと言ってます。
- ・どうだと言ったら、名古屋駅から30分ぐらいで行けるところにつくるんだったらよう考えさせてもらってもええと。だけど、これは国が決めるんですから、これ3カ所。だ、僕は一遍ええとこがあったら。だけど、最低で5ヘクタール、できれば10ヘクタールぐらいは要するという話なんですね。
- ・ギャンブルのこと言われるけど、名古屋競輪やめないかんですよ。あれ、名古屋直営ですよ。行ってみると、それこそ年金でささやかな生活を送っとるおっさんたちがみんなよ、あれですよ、お母ちゃんに怒られてでもみんなやりに来とるわけよ、これ。ほうでしよ。競輪、競馬もあるし、パチンコもあるし、宝くじもあるしということでございます。そういうことがありますんで、やっぱりいろんな可能性を、法律ができてまったら、わしもそう積極的じゃなかったけど、できてまった以上は市民のために本当になるかどうかという視点でいろんな検討をしていただくことが必要だと思っとるということでございます。

【コーディネーター】

- ・市長、ありがとうございます。
- ・今日13名の方からご意見をいただきまして、どうもありがとうございました。
- ・それでは、区長、市長の順に本日のタウンミーティングについての感想を一言お願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

【区長】

- ・今日はお疲れさまでした。
- ・お忙しい中ご参加いただきまして、本当にありがとうございます。
- ・今日、東区の関係ですと、市政資料館の周辺の自転車関係ですとか、これは以前から問題意識は持っておりまして、担当の地域力推進室も警察署と一緒に伺っていろいろキャンペーンとかしているという報告は受けておりますが、また引き続きやっていきたいと。
- ・出来町の歩道の関係は、すみませんちょっと知りませんでしたので、早速拝見させていただいて適切に対応したいと思っております。
- ・今日いただいたご意見については、区政を改善する上での貴重なご意見という形で有効に活用させていただきたいと思っております。今日はどうもありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続きまして、市長、お願いします。

【市長】

- ・ ようおいでいただきまして、ありがとうございます。
- ・ 今日はちょっと出なただけど、東区ですけど、今役所に言っとるのは、とにかく一遍家庭訪問して回ってきてちょっと、1軒1軒いろいろご用聞きに。東区はあんまりないけど、特に港区なんかは防災のあれがあるところで、今そう言っとんの。喜ぶぞいって、役所が回ってくると言うんだけど、これ拒否されとります。あれではいかんわないうってということでございます。
- ・ いろいろ伺ったのはあとフォローしますけど、ここからが問題で、フォローも何もあれへんがやいう場合はまた言ってちょうだい。どうしてもの場合は、市長ホットラインというのがあります、ホームページを見ると。あそこに入れていただきますと、ものすごく来るで大変だけど全部読んどりますので、これ。そのとおりになるという意味じゃないけど、それは検討にちゃんと入ってきちっと皆さんにご報告いたしますということでございます。
- ・ そういうことで、ようおいでいただきましてサンキューベリーマッチということで。

【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございました。
- ・ 今日のご意見、やっぱり区によっていろいろ特色がございまして、今日はとりわけ高齢者の福祉、それから子どもに対する対策というか福祉といいますか、それが非常に重要だと。その中で、図書館の扱いも、これは子どもも大人も全部ひっくるめて非常に重要なテーマだということでご意見をお三方からいただいております。
- ・ 要は、総合計画でつくる課題は縦割りになっていて、高齢者から子どもたちも含めてトータルに、総合的にどうやって市民生活を豊かにするのかということはそこで議論してほしいというご意見がございました。その中で、防災というのも決して忘れてはいけませんと、防災が崩れたらせっかくのいろんなにぎわいなども根本から崩れてしまいますよねというお話もございました。
- ・ 名駅の問題、情報発信の問題等々、こういったところも含めて、これから総合計画の中に反映していくことが課題として与えられましたので、その辺も踏まえて、また検討していく必要があるかなとコーディネーターとして思いました。
- ・ ということで、本日はこれをもちましてタウンミーティングを終わりたいと思います。
(以上)